

1986 1年の歩み

1・30 放射冷却により氷点下12.2度を記録
(新潟地方気象台)

2・5 最大積雪深96cmを記録(消防本部)

3・16 金津保育所が完成。

3・25 市街化区域が拡大され、969haに。

3・31 下水道西部、北上地区の13.08haを供用開始。

4・1 空きびん回収を実施。

4・1 長峰配水所が完成。上部を当市初の水道公園として市民に開放。

4・20 新潟県知事選挙。

6・1 非核平和宣言都市ステッカーを作製し、全戸に配布。

6・23 高齢者交通安全対策モデル地区に七日町地区を指定。

7・6 衆・参同日選挙。

7・9 小学校音楽鑑賞会を実施。市内の小学校5・6年生2,000人が、オーケストラの生の演奏を鑑賞。

7・22 小・中学校の適正通学区域などを話し合う新津市立小・中学校通学区域等審議会を設置。第1回会議を開催。

8・4 市制施行35周年を記念して、新津市のキャッチフレーズを募集。帆苅重夫さんの「花とみどりと石油の里」が最優秀賞に。

8・5~6 広島の平和記念式典に、市民代表として佐原塚さんを派遣。

10・3 新潟県老人福祉大会を開催。

10・7 新津市交通安全母の会が創立20周年記念式典を実施。

10・18 市役所新庁舎建築工事に着手。

10・28 新瀬橋の完成を祝い、渡り初め。

11・1 下水道西部地区の3.58haを供用開始。

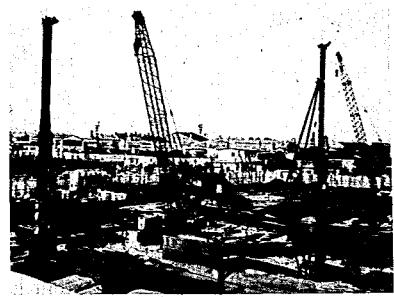
11・12 青少年健全育成県民大会を開催。

11・18 北上ポンプ場が竣工。

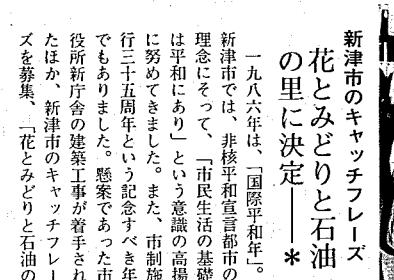
11・29 宝田橋の完成を祝い、渡り初め。

12・1 「新津市史」を発刊。

12・1 改築中の荻川駅が、新潟鉄道管理局初の橋上駅として完成。



待望の市役所新庁舎建築工事に着手



新津市のキャッチフレーズ

の里に決定——*

——
新津市では、非核平和宣言都市の

理念にそつて、「市民生活の基礎

は平和にあります」という意識の高揚

によって、市制施行

一九八六年は、「国際平和年」。

新津市では、非核平和宣言都市の

理念にそつて、「市民生活の基礎

は平和にあります」という意識の高揚